

学校教育に関するアンケート結果のお知らせ

松山市立和気小学校
校長 黒田 常人

学校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。昨年度に引き続き、松山市教育委員会の統一様式とさせていただきます。また、昨年度より、web入力で実施しており、本年度の回答率は43%（昨年度54%）です。アンケート結果の概要と今後の学校の取組についてまとめましたのでご確認ください。

評価内容		教職員	保護者	児童アンケート	
		R4平均 (R3平均)	R4平均 (R3平均)	評価内容	R4平均 (R3平均)
教育課程・学習指導	一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	3.3 (3.2)	3.1 (3.2)	誰とでも仲良くし、仲間外れやいじめをしていない。	3.6 (3.6)
	教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的にICTを活用している。	3.5 (3.3)	3.3 (3.2)	学校には、仲の良い友達がいる。	3.9 (3.8)
	児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	3.3 (3.2)	3.3 (3.1)	学校へ行くのが楽しい。	3.2 (3.2)
人権・同和教育・生徒指導	人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	3.4 (3.3)	3.1 (3.1)	挨拶や会釈をよくしている。	3.4 (3.3)
	「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	3.4 (3.3)	3.1 (3.1)	先生は、頑張ったことを分かってくれる。	3.5 (3.4)
キャリア教育	将来に夢を持ち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。	3.1 (2.9)	3.1 (2.9)	困った時には、先生に相談している。	3.2 (3.1)
安全管理	児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	3.4 (3.3)	3.1 (3.3)	授業は分かりやすい。	3.5 (3.4)
保健管理	個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。	3.6 (3.6)	3.1 (3.3)	宿題など、家での勉強をきちんとしている。	3.5 (3.5)
	「3密環境を避ける」「状況に応じたマスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など、校内における新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。	3.5 (3.6)	3.3 (3.4)	本をよく読んでいる。	3.2 (3.1)
特別支援教育	特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	3.4 (3.3)	3.1 (3.1)	将来の夢をもっている。	3.5 (3.4)
組織運営	新型コロナウイルス感染症対策や相談事案等、管理職や学年主任等を中心として組織的に対応を行っている。	3.4 (3.5)	3.1 (3.2)	係や当番の仕事をきちんとしている。	3.6 (3.5)
研修	子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	3.2 (3.2)	3.1 (3.1)	交通安全に気を付け、外で遊ぶマナーを守っている。	3.7 (3.6)
保護者・地域との連携・情報提供	教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	3.1 (3.0)	3.1 (3.1)	早寝、早起きをして、朝ご飯をきちんと食べている。	3.4 (3.3)
	学校・学年だよりやホームページ等により、積極的に情報を発信している。	3.2 (3.2)	3.1 (3.2)	休み時間は、よく外に出て遊んでいる。	3.2 (3.2)
教育環境設備	言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	3.2 (3.2)	3.1 (3.1)	コロナのことで不安や悩み（気になること）がある。	2.3 (2.0)
幼保小中連携	小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	3.6 (3.2)	3.3 (2.9)		
	教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	3.4 (3.0)	3.1 (2.9)		
	関係園・校で連携し、児童生徒に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。	3.5 (3.1)	3.1 (2.9)		

貴重なご意見をありがとうございました。今年度もコロナ禍の1年となりましたが、感染対策を十分に施し、可能な限り通常の教育活動を実施して参りました。子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆様や地域の皆様にはご心配やご迷惑をお掛けしたと思いますが、本校の教育にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本アンケートの数値結果は表紙面のとおりですが、自由記述の欄には、教職員の子どもへの関わり方や学習指導等、資質向上を期待する内容やご要望がありました。また、コロナ禍で様々な工夫をした教育活動への労いや感謝のお言葉もいただきました。ありがとうございました。それらのご意見を謙虚に受け止め、次年度に向けて、課題を整理し、解決に向けた体制を整え、教育指導に関して一層の意識改革に努めてまいりたいと思います。

なお、全校朝会などでは、校長が、校訓「自分で考え、力を合わせて、たくましく」の言葉を常に子どもたちへ投げ掛けてきました。様々な制約の中で、できることを考え、工夫し、笑顔で学校生活を送ることができるよう、教職員一同、取り組んでいきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

笑顔で挨拶ができ、相手の気持ちを考えた言動ができる児童を育てます。

高学年を中心に「笑顔で挨拶」「先取り挨拶」の活動を続けてきました。全校児童の気持ちのよい挨拶への意識も高まっています。また、「相手の気持ちを考えた言葉を使った行動をしよう」を目標に掲げ、日々の生活を振り返る活動もしています。取り組みたいと考えています。各家庭・地域でも引き続き声掛けをお願いします。

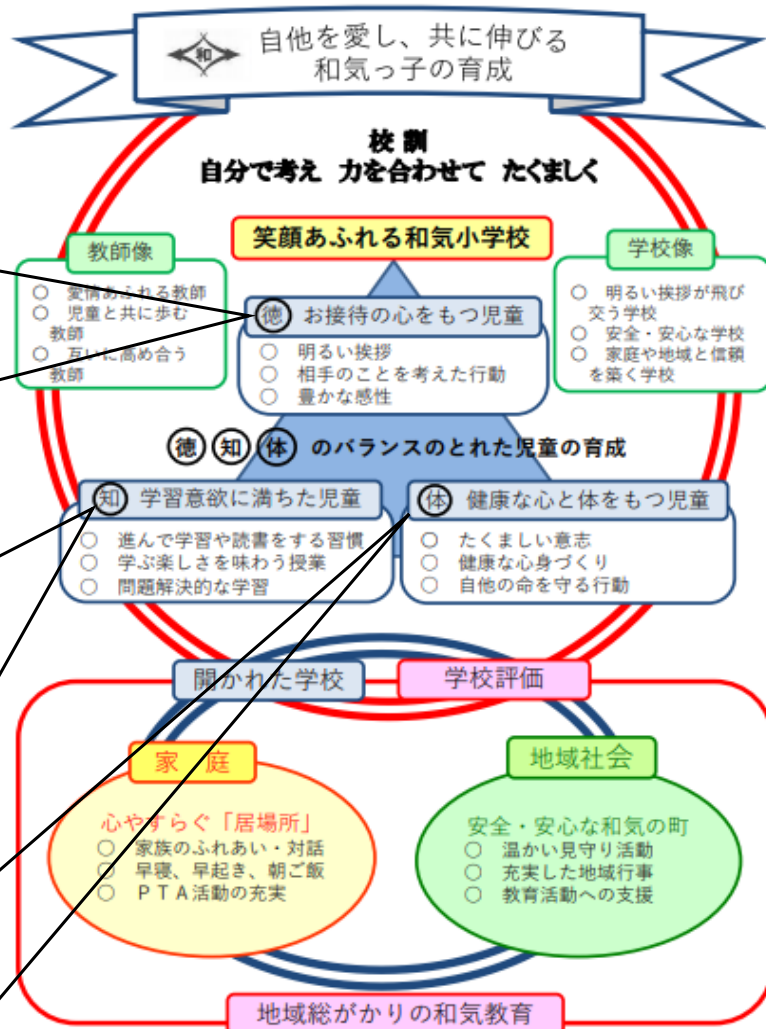
児童が見通しをもって授業に取り組み、伝え合い、練り合うことで、思考を広げたり深めたりすることができるようにしていきます。

「和気の授業モデル」を活用し、児童が見通しをもって学習する環境を充実させていきます。また、「あいあいタイム」を通して、伝えたり聞いたり、表現したりする活動の中で、児童の思考を揺さぶり、深い学びへとつなげていきます。さらに、ICT機器を活用した授業を展開し、基礎的基本的な学力の定着を図っていきます。ご家庭でも宿題や自主学習を計画的に進められるよう見届けや励ましをお願いします。

たくましい心と健康な体をつくります。

集団活動の中で協力して活動したり、物事に自主的に取り組んだりする児童を育てます。強い意志があれば、多少のことでもくじけことなく最後まで諦めずにやり遂げることができます。そんな仲間が集まり、自主的自発的な気持ちが満ち溢れた学校づくりに取り組みます。

また、業間や昼休みには元気に外遊びを楽しむ児童の姿が見られます。コロナ禍の制限もありますが、児童には思い切り体を使って遊ぶ環境を提供したいと思っています。子どもの体力低下が叫ばれる中、ご家庭でも計画的に一緒に運動し、体を動かす楽しさを味わわせていただきたいと思います。



学校・家庭・地域の連携を図り、チーム学校で取り組んでいきます。

新しい生活様式の中、学校・家庭・地域の連携をこれまで以上に密にします。安全で安心できる教育環境の下、子どもの育ちや学びに有効な教育を進めて参ります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。